

(標準様式4)

## 収支予算（決算）書

法人・団体名	
--------	--

年度分

(単位：円)

収 支 (内 訳)	金 額	算 出 内 訳	備 考
収 入			
支 出			
差し引き収支			

※1 表題は、指定申請時に使用するときは「収支予算書」、実績報告時に使用するときは「収支決算書」とすること。

※2 収入及び支出の内訳は、福祉用具専門相談員指定講習に係る経費について、適宜記載するものとする。

記載例

(標準様式4)

収支予算書

法人・団体名	〇〇〇〇〇株式会社
--------	-----------

年度分

(単位：円)

収支(内訳)	金額	算出内訳	備考
収入	00,000,000		
受講料	00,000,000	@00,000円×00人×00回	
テキスト代	000,000	@0,000円×00人×00回	
支出	00,000,000		
テキスト代	000,000	@0,000円×00人×00回	
講師謝金	000,000	@0,000円×00時間×00回	
講師交通費	000,000	@0,000円×00人×00回	
会場借料	000,000	@000,000円×00回	
福祉用具レンタル料		.....	
講習事務人件費		.....	
通信運搬料		.....	
消耗品等事務費		.....	
広告宣伝費		.....	
.....			
.....			
.....			
差し引き収支	000,000		

差し引き収支額は、法人・団体の収益（見込み）額とするため、0円にしないこと。

- ※1 表題は、指定申請時に使用するときには「収支予算書」、実績報告時に使用するときには「収支決算書」とすること。
- ※2 収入及び支出の内訳は、福祉用具専門相談員指定講習に係る経費について、適宜記載するものとする。